

新年のご挨拶

病院長 田畑 直人

あけましておめでとうございます。

天気に恵まれ、清々しい空気の中での正月三が日でした。皆様におかれましても、決意を新たに新年を歩みだされたことと存じます。

新型コロナウイルスが世界中を席卷し始めてから2年近くになろうとしています。この間、人々は目に見えないウイルスに翻弄されて右往左往し、移動と交流が制限された不自由な日常生活を強いられてきました。病院においても、「ウイルスを持ち込まない、持ち込ませない」という緊張感の下、スタッフは大きなストレスを感じながら日々の業務にあたってきました。一旦落ち着きを取り戻した宮崎ですが、オミクロン株による第6波の気配も見られ、気を引き締めなおすこの頃です。

一日も早い収束を願うばかりですが、新型コロナウイルスのように絶えず変異していくような厄介なウイルスとは当面共存せざるを得ません。怯えれば思考が止まってしまう。恐怖に竦むことなく「正しく恐れ」、「新たな知恵や技術を身に着け」、「目の前の問題に柔軟に対応してそれを乗り越えていく」という覚悟を持って粛々と日々を送っていくことが大事かと思えます。新型コロナウイルスが私たちに与えてくれる最大の教訓は、「唯一生き残ることができるのは変化できる者である」というダーウィンの言葉かもしれません。


コロナの時代、生活様式や労働環境が変化し、人々の価値観も大きく変わろうとしています。この困難を乗り越えた時、自助・共助・公助それぞれが強固になり、より絆が深まった社会になっていることを願うばかりです。塞ぎ込んで立ち止まることなく、家族、仲間、地域の人々と支えあいながら目線を上げ、しっかり前を向いて暮らしていきたいものです。私たち医療者は、地域の人々が少しでも明るく安心して暮らすことができるよう、日々の医療・介護を通して貢献していく所存です。

「壬寅(みずのえとら)」は、厳しい冬を越えて草木が芽吹き始め、新しい成長の礎となるというようなイメージだそうです。皆様が、明るく、心身ともに健康で過ごされますことを心よりお祈りいたします。

理念
○私たちは、自分が受けた医療・看護・介護を提供します。

基本方針

- ・患者さまの権利と尊厳を大切に、心のこもった医療・看護・介護を提供します。
- ・根拠に基づいた説明のできる医療・看護・介護を実践します。
- ・全職種による安全で質の高いチーム医療を行います。
- ・急性期から在宅医療までを繋ぐ医療・看護・介護を提供します。
- ・地域連携に努め、地域包括ケアシステムの発展に貢献します。

 **宮崎医療センター病院**

四季

題字 理事長自筆

新春号

2022年 1月14日発行



MEDICAL CORP.
JOJINKAI
Hospital & Welfare Institute

宮崎医療センター病院
宮崎市高松町2-16
TEL: 0985-26-2800
FAX: 0985-27-6811



大晦日・お正月は、お刺身や年越しそば、おせち料理の盛り合わせなどを、7日は健康を願うための七草御飯・七草粥を提供しました。食事は元気の源です。患者様においしかったよのお言葉をいただけるよう、今後とも普通の食事も含め、行事食にも力を入れて取り組んでいきます。



★ピアノをご寄贈いただきました★



以前、当院に入院されていた患者様のご家族より、ピアノをご寄贈いただきました。使用する機会がなくなり処分を考えていたピアノですが、当院で利用できるのであれば、是非役に立ててほしいとのありがたいご提案をいただきました。


いただいたピアノは緩和ケア病棟の談話室に設置しております。今後、日々のレクリエーション等に利用させていただきます。

ご寄贈いただきありがとうございました。

患者様の権利

- ・患者様は、良質な医療サービスを平等に受ける権利があります。
- ・患者様は、人格・意思が尊重され、人間としての尊厳を守られる権利があります。
- ・患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。また、他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
- ・患者様は、医療従事者から説明を受けた後に、提案された診療計画などを決定する権利があります。
- ・患者様は、プライバシーを尊重される権利があります。

【患者の皆様へのお願い】
良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療提供者に対し、ご自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供して下さいようお願い致します。

 **宮崎医療センター病院**

★通所リハビリ作品介绍★

通所リハビリでは、月ごとに花紙等で利用者様と一緒に作品を作っています。写真は12月の作品です。また、利用者様が季節に合った絵を描いてくださっています。作品は通所リハビリ室内に飾られています。



通所リハビリテーション事業所では、要支援1から 要介護5の認定を受けられた方々が利用しています。興味のある方は近くの地域包括支援センター、または担当ケアマネージャーにご相談ください。

★栄養科より★

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

私事ですが、年始は延岡に住む祖父母に会いに行きました。祖母は施設に入所しているのですが、面会可能とのことで、パーテーション越しでしたが、5分だけ会うことができました。認知症があり、孫の私を見てももう分からないみたいでしたが、私の子供を見ると、かわいいと思ってくれたみたいで喜んでいました。コロナ禍にもかかわらず対応して下さった施設の方にも感謝の思いです。久しぶりに会うことができ、祖父母の笑顔を見ることができて、励みになりました。

◆行事食に力を入れています！

年末年始は行事がたくさんあります。クリスマスや大晦日・お正月など、食事でも喜んでいただけるように、工夫して献立や行事食カードを作っています。

クリスマスは、緩和ケアのクリスマス会にてフルーツの飾り切りや、クリスマスケーキを準備しました。クリスマスケーキはムースケーキにすることで、噛んだり飲み込んだりが難しい方にも食べていただくことができました。



★クリスマス会★

12月に緩和ケア病棟と通所リハビリにてクリスマス会が行われました。

★緩和ケア病棟★



昨年1月に開設した緩和ケア病棟も1年が経過しました。少しずつ体制が整い、最近では毎月1回のレクリエーションも定着してきました。



写真は昨年末のクリスマス会の様子です。新型コロナの影響で入院中の患者さまのみの参加となりましたが、様々な職種 of 病院職員がそれぞれの特技を披露し患者さまの笑顔を誘っていました。緩和ケア病棟に入院する患者さんは、間もなく自分の命が尽きる事を知っています。健康な私達には計り知れない苦痛や不安を抱える患者さんが、レクリエーションの中で笑顔になる姿を見るたび、緩和ケアにとって無くてはならない取り組みである事を実感します。

私たちはがんの終末期患者さんとそのご家族に対し、多職種協働で質の高い緩和ケアを目指して行きます。



★通所リハビリ★

通所リハビリのクリスマス会では、職員によるダンスの披露や体操等の出し物がありました。周りの利用者様も合わせて体を動かしたり、手拍子で迎えてくださったりと、とても楽しい雰囲気でのクリスマス会となりました。

